

学内無線 LAN 接続（802.1x 認証の場合）の手引き

平成 24 年 10 月 1 日
学術情報メディアセンター

本手引きでは、802.1x 認証を利用した学内無線 LAN 接続の利用方法について説明します。利用にあたっては、統一認証アカウントが必要です。

また、以下の点を改めて確認してください。

- ☑ 筑波大学では、P2P によるファイル共有ソフト（Xunlei, Torrent, WinMX 等）の使用を禁止しています。
- ☑ 著作権により保護されているコンテンツを違法にダウンロードすることは行わないでください。
- ☑ 筑波大学 Moodle の「INFOSS 情報倫理」コースを受講してください。
- ☑ 筑波大学では、iPhone/iPad の Jailbreak および Android の root 化などの行為は禁止されています。

I. Windows 7

802.1x 認証を使用する場合には、接続先の認証サーバの安全性を検証するため、煩雑な設定が必要です。この章では、Windows 7 を例にして、手順を説明します。Windows 7 と Windows 8、Windows Vista とで設定方法が一部異なるところがありますのでご注意ください。また、Windows XP 以前については接続できないため、ウェブ認証を利用した接続方法を使用して下さい。

1 設定方法

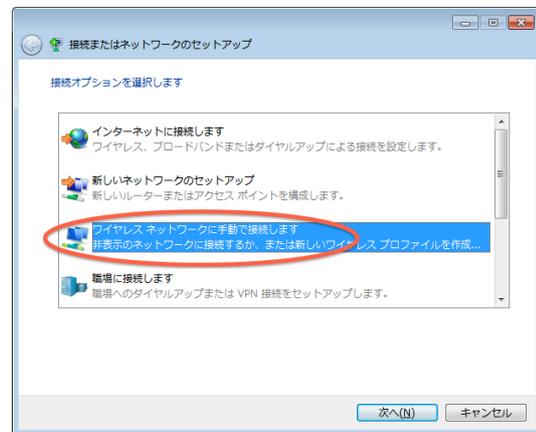
1. 画面右下の無線 LAN のアイコンから、「ネットワークと共有センターを開く」をクリックして、選択します。



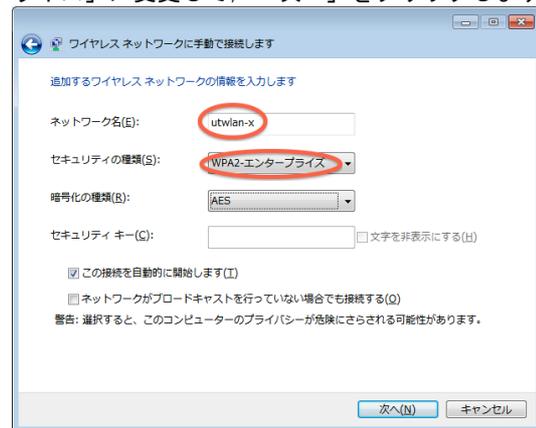
2. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



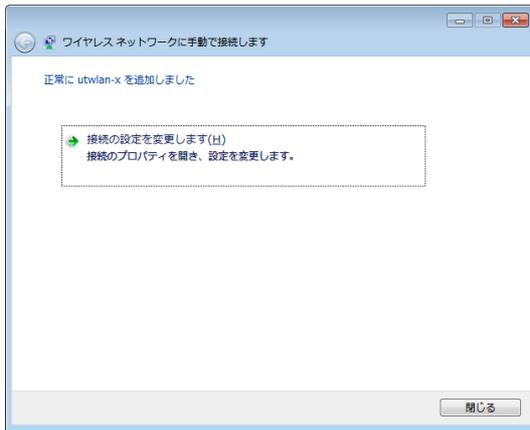
3. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択します。



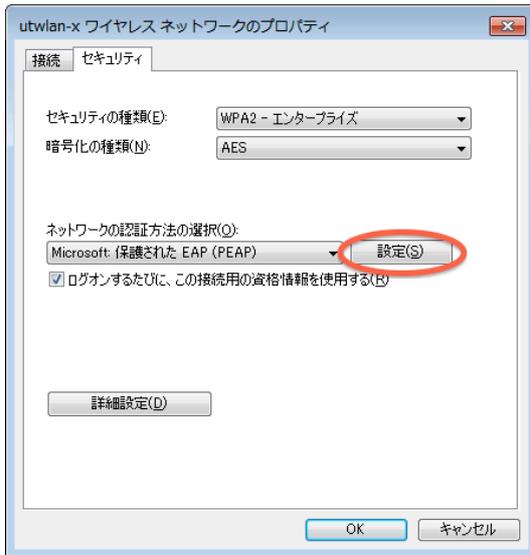
4. 「ネットワーク (E)」に「utwlan-x」を入力し、「セキュリティの種類 (S)」を「WPA2 - エンタープライズ」に変更して、「次へ」をクリックします。



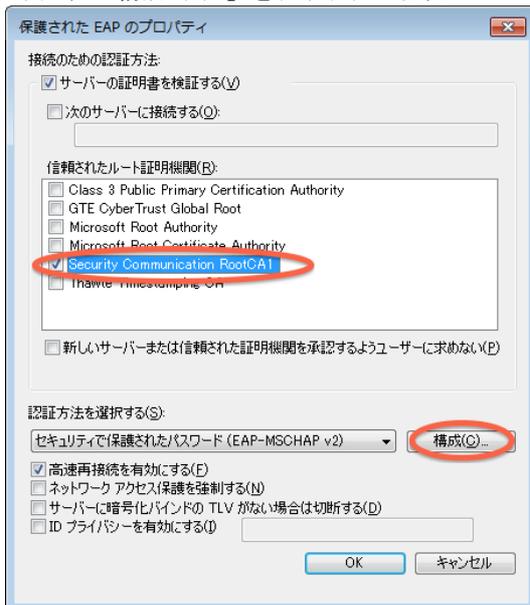
5. 「接続の設定を変更します」をクリックします。



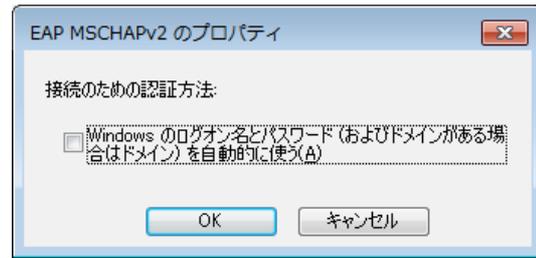
6. 「設定 (S)」をクリックします。



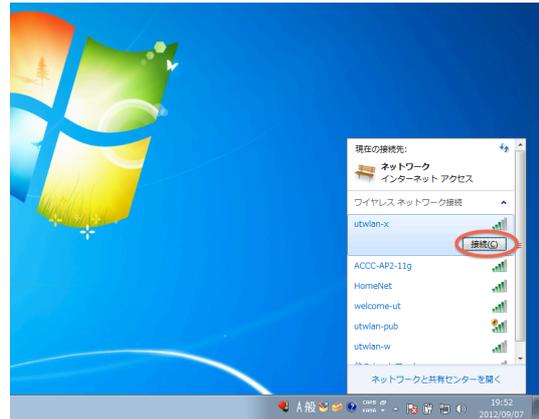
7. 「信頼されたルート証明機関 (R)」で「Security Communication RootCA1」をチェックして、有効にします。次に、「構成 (C)」をクリックします。



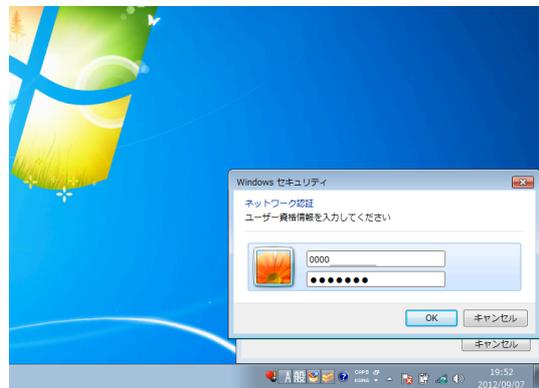
8. 「Windows のログオン名とパスワードを自動的に使う (A)」のチェックを外し、無効にします。以降、「OK」を連続して押して、ダイアログを閉じます。



9. デスクトップの画面に戻り、右下の無線 LAN のアイコンから、「utwlan-x」を選択し、「接続」をクリックします。



10. ネットワーク認証のダイアログが表示されますので、統一認証 ID の「ユーザ名 (13桁)」および「パスワード」をそれぞれ入力してください。



11. 以上の手続きで、学内無線 LAN への接続が完了します。最後に Internet Explorer などを開き、正しく接続できているかどうか確認します。

2 利用手順

次回以降は、画面右下の無線 LAN のアイコンから「utwlan-x」を選択し、「接続」ボタンをクリックすると学内無線 LAN に接続できるようになります。

3 トラブルシューティング

■無線 LAN への接続を行うと「接続試行を完了できませんでした」と表示される

→ 上記の手順に従わない場合、このように表示さ

れることがあります。手順に従って設定するようにして下さい。



II. Mac OS X v10.7 Lion

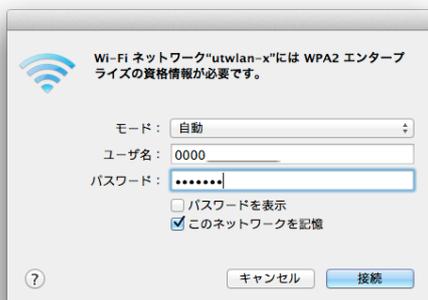
Mac OS X がインストールされた端末を学内無線 LAN に接続するには、次のような手順を行います。Mac OS のバージョンによって手順が多少異なりますが、ここではバージョン 10.7 (Lion) の場合を例に説明します。

1 設定方法

- 画面右上のアイコンから無線 LAN のアイコンをクリックし、「utwlan-x」を選択します。



- 統一認証 ID の「ユーザ名」(13桁)と「パスワード」をダイアログに入力し、「接続」をクリックします。



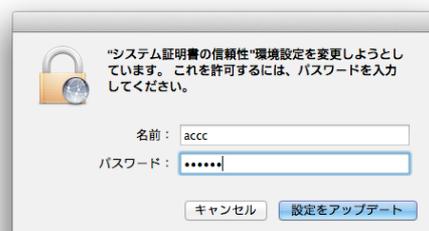
- 学内無線 LAN への接続作業が開始されますので、「証明書を表示」をクリックします。



- 3つの項目を全て順に表示し、すべての証明書が「この証明書は有効です」になっているかどうか確認します。確認したら、「続ける」をクリックします。



- Mac OS の設定変更を行うため、利用している Mac OS のユーザ名とパスワードを入力して下さい。



- 最後にウェブブラウザ「Safari」などを起動し、

正常に接続されていることが確認できれば成功です。



2 利用手順

次回以降は、画面右上の無線 LAN のアイコンをクリックし、「utwlan-x」を選択すれば自動的に接続されます。

Ⅲ. iPad または iPhone (iOS)

アップル製の iPad や iPhone を学内無線 LAN システムに接続するためには、まず、「構成プロファイル」と呼ばれるファイルを端末にインストールする必要があります。初回のみ煩雑な手続きが必要ですが、いったん構成プロファイルのインストールが完了すれば、その後は自動的に学内無線 LAN システムに接続されます。

1 設定方法

1. まず、いったん既存の無線 LAN システムである「utwlan-w」などに接続し、学内無線 LAN 接続 (802.1x 接続) のページ <http://www.cc.tsukuba.ac.jp/network/access/wireless-x.html> の構成プロファイルをタップします。



2. 統一認証の ID およびパスワードを入力します。



3. 注意書きをよく読み、最新版の構成プロファイルをタップして、ダウンロードします。



4. 学術情報メディアセンターが提供するプロフィールかどうかを確認して下さい (「検証済み」と表示されている必要があります)。確認したら、「インストール」をタップします。



5. ルート証明書のインストールを行いますので、さ

らに「インストール」をタップします。



6. 使用している iPad または iPhone のパスコードを入力して下さい。



7. 次に無線 LAN システムのアカウント情報を入力します。まず、統一認証のユーザ名 (13桁の番号) を入力して下さい。



8. 次に、統一認証のパスワードを入力して下さい。



9. 設定プロファイルのインストールが完了したため、

「完了」をタップします。



10. 「設定」の「Wi-Fi」の項目で「utwlan-x」に接続されていたら成功です。



2 利用方法

次回以降は、「設定」画面の「Wi-Fi」項目で「utwlan-x」をタップして選択すると、自動的に接続されます。

3 トラブルシューティング

■無線 LAN への接続時に、証明書が「未検証」と表示される

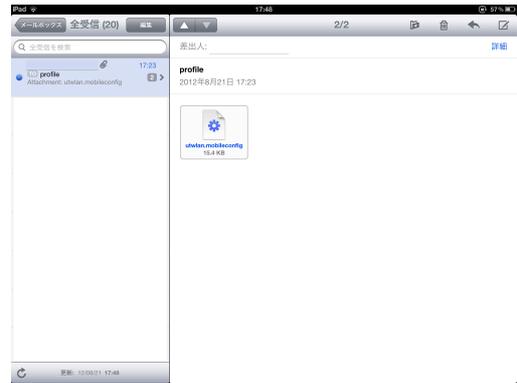
→設定プロファイルをインストールしない場合、下記の画面のように証明書が未検証になります。この場合、「utwlan-x」が正規のものかどうか確認する手段がありません。



■学術情報メディアセンターのウェブページから iPad や iPhone で「構成プロファイル」が取得で

きない

→既存の PC などの学術情報メディアセンターのページに接続できる端末で、「構成プロファイル」を取得し、iPad または iOS で使用しているメールアドレスにこの構成プロファイルを添付ファイルの形式で送信して下さい。添付ファイルをタップすると、「構成プロファイル」のインストールが始まります。

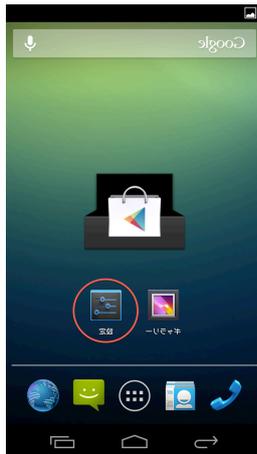


IV. Android (2.3 以上)

学内無線 LAN システムに Android OS が搭載されたスマートフォンから接続するには、次のような手順を行います。Android 2.3 より前のバージョンの端末や海外から持ち込んだ端末については、別途、証明書のインストールが必要になることがあります。（なお、証明書のインストールが必要になる場合については、学術情報メディアセンターでは一切サポートは行いません。）

1 設定方法

1. スマートフォンの画面から、「設定」を選択します。



2. 「設定」メニューで「Wi-Fi」を ON にし、「Wi-Fi」のアイコンをタップします。



3. 利用可能な Wi-Fi の中から、「utwlan-x」をタップして選択します。



4. 設定を全てデフォルトのままとし、統一認証のアカウント情報を「ID」と「パスワード」に入力します。匿名 ID は空欄のままにしてください。最後に、「接続」をタップします。



5. 最後に「utwlan-x」の状態が「接続済み」になっているかどうか確認して下さい。



Ⅲ. お問い合わせ

質問等がある場合には、学術情報メディアセンターへ連絡してください。

E-mail network-staff@cc.tsukuba.ac.jp

Tel 029-853-2453 (平日 9-17 時, お昼を除く)

なお、障害に関する問い合わせの際には、お名前、統一認証 ID (または学籍番号)、具体的な症状など、問題解決にあたって役に立つ情報をできるだけ伝えてください。